

定義・・・スイッチング電源の保護特性の一つで、出力端子間の過大な電圧に対し、あらかじめ設定された出力電圧以上になった時、出力を遮断したり、短絡して負荷を保護する機能。

Q・・・過電圧とは？

A・・・製品仕様値の最大出力電圧以上の電圧をいいます。
例えば、定格出力電圧12Vに対して15V以上の電圧をいいます。

Q・・・過電圧保護機能とは？

A・・・過電圧機能回路を内蔵しないと、故障時に出力端子に最大定格出力電圧以上の電圧が発生する場合があります。

過電圧が出力に発生した場合、負荷へ与える影響が大きくなります問題となります。
このような状況を回避するために、過電圧保護回路を内蔵し出力電圧を遮断させる機能です。

Q・・・過電圧機能の種類？

A・・・主な種類は、下記の内容です。

1. ツェナーリミッタ方式
2. 出力強制短絡方式
3. 出力停止制御方式

A・・・制限機能動作範囲

最大出力電圧値に対して、105%、110%、140%以上等で動作します。
製品型式により動作点は相違しますので、型式毎に確認が必要です。

